

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月24日	作成者名	後藤 英明	評価者名	安部 孝良
-----	------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	市民生活部・防犯くらし交通課
分野	08 公共交通	関係課	
施策	64 地域公共交通網の充実		
施策の目的	市内外を結ぶ公共交通の利便性を高め、市民の誰もが公共交通機関を利用して、快適に移動できる環境を整えます。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	交通対策事務費
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
tocoバス年間利用人数	市内5路線の年間延べ利用者数	人	297,500	260,000	356,610	362,860	369,598		
tocoバス年間運行日数	年間の運行日数	日	359	359	359	359	359		
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	路線バスとコミュニティバスが競合することを極力排除しながら、両者の交通網の充実を図っていくことが課題となっている。 JR埼京線における、通勤通学時の混雑緩和が課題となっている。	対応策	市の財政状況や、費用対効果と市民の利便性を勘案しながら、コミュニティバスの路線や運賃の見直しを引き続き検討していく。東西交通の基幹となる路線バスの運行維持の支援のあり方について検討していく。 市民の更なる利便性を図るため、埼京線の混雑緩和、終電延長及びホームドアの設置などの実現に向け、鉄道事業者に対して要望していく。
----	---	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	コミュニティバス利用者は増加傾向にあり、目標値を上回ることができた。また、コミュニティバスを安定的に運行することができ、予定通りの進捗であると判断する。東西の根幹路線バスの路線維持とあわせ、市民の安定した交通手段の確保が図られた。鉄道事業者に対しては、埼京線の終電延長やホームドアの設置等について要望を行った。
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	コミュニティバスについては現行の5循環路線の安定的な運行に努める。費用対効果と併せて、市民の利便性向上に向け、運行路線等の見直しを検討していく。鉄道事業者に対しては、利便性向上のための要望を引き続き重ねていく。これらにより、人員・予算とも維持したい。

(評価者コメント)

コミュニティバスの利用者は増加傾向にあり、市民の交通手段としての重要性は高まっている。今後とも、東西の路線バスの路線維持とあわせ、市内の各拠点をつなぐ交通網として、安定的な運行に努める。 また、鉄道事業者には、埼京線の混雑緩和、終電延長及びホームドアの設置等について、引き続き直接要望を行っていく。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月24日	作成者名	後藤 英明	評価者名	安部 孝良
-----	------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 2 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業コード	事業内容	R 2 計 画 額	H30決算額	R1予算額	評価結果						事業の方向性	実施計画候補			施策内優先度	コメント
							事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
		事業費	うち一般財源	人件費														
01 交通対策事務費 (防犯くらし交通課)																		
	01	交通対策事務費		24,407													0	
		01	02	01	12	01	01										0	
		路線バスへのノンステップバス導入でのバリアフリー化支		24,082														
				3,412														
02 コミュニティバス運行事業 (防犯くらし交通課)																		
	01	コミュニティバス運行事業		93,704													0	
		01	02	01	12	02	01										0	
		駅や病院、公共施設等を結び、使いやすく安心して利用で		119,358														
				2,047														
計 (千円)				事業費	118,111	146,894	144,440	0										
				うち一般財源	118,111	145,894	143,440	0										

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和2年度で終了 8 令和元年度で終了 9 平成30年度で終了